

定員
150名

サポートラインKagawa
設立10周年記念講演

丹野智文 (たんのともふみ)



笑顔で生きる 認知症とともに

日時

令和5年8月27日 [日]

受付 9:00～ 講演 9:30～10:10
シンポジウム 10:30～11:30

参加費
1,000円

会場

ふらっと仏生山

高松市仏生山交流センター イベントスペース
高松市仏生山町甲218番地1 電話087-889-6555

講演

おれんじドア実行委員会代表

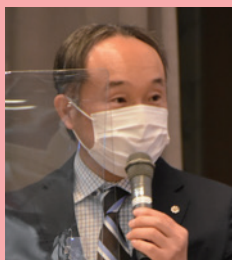
丹野 智文 氏 (たんのともふみ)

1974年、宮城県生まれ。東北学院大学(仙台市)を卒業後、県内のトヨタ系列の自動車販売会社に就職。トップセールスマンとして活躍していた。2013年、39歳で若年性アルツハイマー型認知症と診断を受ける。同年、「認知症の人と家族の会宮城県支部」の「若年認知症のつどい『翼』」に参加。14年には、全国の認知症の仲間とともに、国内初の当事者団体「日本認知症ワーキンググループ」(現・一般社団法人「日本認知症本人ワーキンググループ」)を設立した。15年から、認知症の人が、不安を持つ当事者の相談を受ける「おれんじドア」を仙台市内で毎月、開いている。著書は、「丹野智文 笑顔で生きる -認知症とともに-」(文芸春秋)、「認知症から私が見える社会」(講談社+α新書)。

パネルディスカッション

(福)新生寿会きのこ
老人保健施設 施設長

宮本 憲男 氏



認知症専門病院「きのこエスポアール病院」に就職。介護現場から認知症ケアのノウハウを学び、認知症介護指導者として様々な研修会で講師を務める。当事者の方々との出会いを通じ、自身の中に認知症に対する偏見や誤解があったことに気づき、「認知症に関する正しい知識を伝えることが役目」として啓発に力を注いでいる。

(株)悠遊社 高松ブロック長

(認知症介護指導者・介護支援専門員・介護福祉士)

新開 正義 氏



介護福祉士養成校を卒業後、介護福祉施設、介護老人保健施設の経験を経て、現在株式会社経営する高齢者・障がい者福祉に従事している。認知症介護指導者・認知症ケア専門士・認知症ケアマッピング基礎ユーザー・認知症カフェモデレーターと認知症に関する研修を修了。『あなたに逢えてよかったと想ってもらえるような関わりを行う。』『認知症もその人の個性の一つ。“認知症”だから...といった関わりではなく、目の前にいる「誰からも尊重されるべき一人の“人”」として、その人にとっての当たり前前の生活が送れるようなさりげない関わり』ができる社会づくりを目指して取り組みを行っています。

お申し込みは、こちらの**申込用紙**にご記入のうえ、**FAX**または**メール**にてお申込みください

FAX 0877-85-8946 メール funai-sw@kfa.biglobe.ne.jp

事業所名			
住所	〒		
電話			担当者氏名
フリガナ			
参加者氏名			

◎受講者様の個人情報(氏名、住所、電話番号等)は、本研修に関する通知等の送付および受講連絡、本人確認、新規講座等のご案内の送付の範囲で利用させていただきます。

◎ご提供いただいた個人情報は、プライバシーポリシーに基づき厳重に管理し、上記目的以外には使用いたしません。

問合せ

サポートラインKagawa事務局

坂出市旭町2丁目1番11号 合同会社船井ソーシャルワークオフィス内
電話 0877-85-8945 090-5910-1921(船井)

協賛

株式会社マール
寺主社労士事務所
株式会社想健
株式会社サンケア

株式会社ファーストスマイル
株式会社Mig
合同会社船井ソーシャルワークオフィス